

4年

1組

8番氏名おぐま あおま
尾熊 蒼

地球の未来

洛南高等学校付隔小学校

私は、この前遠足に行きました。そこでは、きれいな川が流れていました。その川はどこでどんなふうになりましたか疑問に思っていました。そこで今回下水処理場に見学に行ってみると、そこで水をきれいにしていけるのだそうです。最初は汚ない水だったのがそこに行くところであっという間にきれいな水になりました。見学に行ったとき、最初に見た水はとてもにごっていて、くさいと思いましたが、でも、どんどんきれいにしていって、最後は本当においがしなきれいな水になりました。それは、そこで働いてくれている人たちのおかげです。あんなにくさいのに、平気で働いている人たちに感謝しなければいけません。私たちが飲んでいける水も全部下水道できれいにされた水なのです。こんなふうには、水はじゅんかんしていきません。だから、私たちは、水が飲めないことはありません。しか

4年
1組
8番氏名
尾熊 眞 眞

し、下水処理場がなく、たら大変です。川には汚れた水が流れ、汚ない水を飲むことになりません。私たちの水は私たちが守らなければいけません。私たちはたくさん水を出していただきます。一日に一億五千万リほどです。この水がきれいになるまでには16〜17時間かかるそうです。あたりまえのように使っていた水が、こんなにくさん使っていた。ただ、人、思いもしません。汚水を減らすことが大切だと思いましたが、例えは、台所で食用油を流さないこと、トイレに固い紙を流さないなど、私たちに、汚水を減らすためにできる工夫があるので、また、川が汚れてしまったり、それをきれいにするのは大変だと思えます。だから、川に流す水をきれいにし、川を汚さないことが大切だと思えました。また、汚水から取りのぞかされた活性汚泥などは、水分をとったのちに、焼却炉で燃やして、炭や灰などにして、火力発電所の原料として、再利用するそうです。水

4年
1組
8番氏名
尾熊 尊

をきれいにするだけではなく、残った泥など
 も、むだなく、利用し、地球にやさしいと思
 いました。そうすること、自分たちの地球
 を守ることができると、感心しました。
 水を大切にすること、地球の未来が変わり
 ます。今、私たちが水を大切にすれば、地球
 は自然にあるれたすばらしい星になっている
 と思います。逆に、私たちが汚水を増やした
 り、川を汚くしたりすれば、地球はゴミ屋
 敷のようになり、人々が苦しい思いをします。
 そうならないよう、みんな協力して、汚水
 を減らします。そうすれば人々に、安心して安
 全な水が行き届きます。そして、みんな
 下水道処理場があってよかった。と
 いうのも水をきれいにしてくれて嬉しいな。
 と言ってくれるように、たくさんの人に下水
 処理場の大切さを知ってもらって、水を大切
 にしてもらいたいと思います。下水道処理場に
 行って学んだことは、ずっと頭に入れておい
 て、未来へつないでいきたいと思います。

